

市民の皆さまへ

新年のごあいさつ



江別市議会議長
尾田 善靖
おだ よしやす



安心・安全で希望に満ちたまちづくりを

新年明けましておめでとうございます。
市民の皆さまには、健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。
また、日ごろより市議会に對しまして、温かいご理解とご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。
昨年は、幸い江別市では大きな災害などはありませんでしたが、東日本大震災の被災地は未だ復旧・復興の途上であり、普段からの備えを、特に冬季においては大切にしたいと思うところです。

さて、今、地方自治体が担う役割は、地方分権改革の進展などから、ますます重要性を増してきております。当市議会としても、今まで以上に市民に選ばれた代表として、自らの考えや活動を積極的に市民に開示し、市民の市政への関心を高めていく必要があると感じております。
そうした中で、当市議会では、活力ある議会の実現を目指し、議会や議員の活動原則などをとりまとめた議会基本条例の制定について検討をしております。このほど案がまとまりました。

たので、条例について市民の皆さまからのご意見をいただきましたと考えており、1月下旬には市民説明会を開催いたします。
この取り組みも含め、今後とも議員が「丸」となって、皆さまの民意を市政に反映させ、安心・安全で希望に満ちたまちづくりを進めるべく、議会活動により一層まい進してまいります。
本年も、皆さまからのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、江別市のさらなる発展と市民の皆さまのご健勝をご祈念申し上げます。



江別市長
三好 昇
みよし のぼる



地元企業・大学・研究機関などとの連携で、地域経済の活性化を

市民の皆さま、新年あけましておめでとうございます。
皆さまには、家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
今年は、これからの日本の方向を示す政治改革の中で新しい年を迎えることになりました。
依然として続く日本経済の低迷は、江別経済にも暗い影を落としておりますが、一昨年に国の指定を受けた「北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区」では、市内企業が初めて金融上の支援措置を受けるなど、新たな芽も出てきております。今後とも市内の企業・大学・研究機関などとの連携

を進め、地域経済の活性化につなげてまいりたいと考えております。
まちづくりでは、昨年6月に野幌高架駅が完成し、北口駅前広場の工事、8丁目通りの街路事業も着手となりました。今年はいよいよ南北に分断されました市街地の一体的な形成、コンパクトなまちづくりが進むこととなります。
環境では、昨年誘致した大規模太陽光発電施設が2月中旬には運転開始となります。電力不足が懸念される中、自然エネルギーを有効的に活用し、今後も環境に配慮したまちづくりを推進してまいります。
また、昨年は嬉しいニュースも

ありました。江別で生まれ育った陸上十種競技の右代啓祐選手がこの種目としては、日本人で48年ぶりにオリンピック出場を果たしました。次代を担う江別の子ども達が、右代選手に続き世界で活躍することを期待しております。
今年は現総合計画の仕上げの年であり、計画で示した都市像「人が輝く共生のまち」の実現に向け、自治基本条例のもと市民の皆さまと協働して魅力あるまちづくりを進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
新たな年が市民の皆さまにとって素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

▼ 市政功労者



みやじま ていじ
宮嶋 貞二さん
(71 歳)

平成5年7月、江別市農業委員会委員に初当選以来、18年にわたり、公正で豊富な識見をもってその任にあたり、江別市の農業振興に大きく貢献されました。

また、江別市経済審議会委員、石狩地区農業共済組合の組合長理事・副組合長理事・理事、江別太自治会の会長・副会長などを歴任されました。

▼ 市政功績者



くに お 国男さん
郷 國男さん
(74 歳)

昭和46年、江別市消防団上江別分団に入団以来、41年にわたり、奉仕の精神をもって献身的に消防団業務に精励されました。

この間、江別市消防団の団長・副団長、上江別分団の副分団長などの要職を歴任し、火災

予防活動を積極的に推進するなど、本市の消防活動の伸展に大きく貢献されました。

▼ 市政功績者



なかの ひろきち
中野 廣吉さん
(74 歳)

昭和40年、江別市消防団大麻分団に入団以来、47年にわたり、奉仕の精神をもって献身的に消防団業務に精励されました。

この間、江別市消防団の副団長、大麻分団の分団長・副分団長などの要職を歴任し、火災予防活動を積極的に推進するなど、本市の消防活動の伸展に大きく貢献されました。



11月26日(月) 市政功労者・功績者表彰式の様子

市への功績をたたえて

平成24年度 江別市政功労者・江別市政功績者、江別市貢献賞受賞者

市では、永年にわたって市勢の振興と発展に尽力された方や経済、社会、文化などの発展に寄与された方の努力と功績をたたえ、毎年表彰を行っています。

今年度は市政功労者1名、市政功績者2名、貢献賞に3名の方と2団体が表彰されました。

【詳細】 総務部総務課 ☎ 381-1005

受賞
おめでとうございます！

▼ 社会貢献賞

佐藤 健三さん (80歳)

江別市民健康づくり推進協議会委員や上江別小学校の学級評議員、上江別第二自治会の会長を務め、自治振興の分野で貢献されました。

また、長井学園の理事・監事を務めるなど地域福祉の増進にも大きく貢献されました。

▼ 社会貢献賞

大原 恭子さん (74歳)

平成7年から平成24年まで、民生・児童委員を務め、民生福祉の分野で貢献されました。

また、江別市社会福祉審議会委員、江別市社会教育委員の会議などの委員を歴任されました。

▼ 産業貢献賞

岩田 勝さん (70歳)

昭和57年から26年にわたり、江別土地改良区の総代・理事・理事長代理・総括幹事を歴任し、地域農業の振興に大きく貢献されました。

また、野幌小学校の学校評議員、野幌自治会の会長などを務められました。

▼ 特別ほう賞

江別ロータリークラブ

昭和37年に設立し、震災時の寄付活動、学校や市民会館への物品の寄贈、市への寄付、公園施設などへの植樹など、地域社会の発展に大きく貢献されました。

▼ 特別ほう賞

江別市都市提携委員会

姉妹都市グレシヤム市および友好都市土佐市との友好親善に寄与することを目的として昭和52年に設立し、市で主催する姉妹都市、友好都市との事業への協力などを行い、地域社会の発展に大きく貢献されました。



11月20日(火) 貢献賞表彰式の様子